

第2号様式（第7条関係）

誓約書

（宛先）大田区長

令和8年度大田区住まいの防犯対策緊急補助金の交付を申請するにあたり、下記の事項について同意することを誓約します。

記

- 1 大田区内に住民登録があり、かつ居住の実態があること。
- 2 1世帯で複数の申請がなされていないこと。
- 3 管理者や管理組合など、居住者以外からの申請ではないこと。
- 4 申請を行う防犯機器等は、店舗や事務所等ではなく、住宅に設置するものであること。
- 5 共同住宅に設置する場合、管理者等の同意を得ていること。
- 6 賃貸物件に設置する場合、所有者や管理者等の同意を得ていること。
- 7 カメラ機能の付いている機器の場合、設置場所及び撮影範囲が、申請者である住民の管理の及ぶ範囲内であること。範囲内にやむを得ず管理の及ばない範囲が入る場合は、当該撮影範囲の住宅等の使用者の同意を得る、画像データについて適正な管理をするなど、近隣住民のプライバシー保護に万全を期していること。
- 8 設置工事費を申請する場合、専門業者が設置していること。
- 9 申請を行う防犯機器等は、購入以外の方法により取得したものでないこと。
- 10 申請を行う防犯機器等は、転売・譲渡等を目的としていないこと。
- 11 申請を行う防犯機器等について、他の補助金等の交付を受けていないこと。
- 12 補助要件を満たしていないこと、虚偽の申請その他不正の手段により補助金の交付を受けたことが判明した場合、補助金を速やかに返還すること。
- 13 世帯の構成員が、令和7年度に大田区住まいの防犯対策緊急補助金（都内の他自治体による同種の補助金を含む。）の交付を受けていないこと。

【署名又は記名押印】

令和8年 月 日

申請者氏名： _____